



宿題たしかめ表

4月22日～ 4月28日

お家の人のサイン	今週の宿題		
	1	音読 P38～P49	
	2	漢字学習ノート P6～P8	
	3	漢字書きテストの練習②	
	4	漢字読みテストの練習①	
	5	宿題プリント1枚・たしかめプリント1枚・予習プリント1枚	
	5	単元プリント「漢字の組み立て」「漢字辞典の使い方」	
	6	新出漢字 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>三</td></tr></table> (辞・典・成・訓・類・順・愛・昨・城)	三
三			
	7	クロスワードことわざ・慣用句③	
	8	短作文「今週の慣用句②」	
	9	5月のカレンダーを作成する。	
	10	4月の一言日記を続ける。	
	11	シカモアのウェブサイトを見て今月の歌「春の小川」を歌う。	



音読カード きのうちより上手に読めたかな

よくできた ◎ できた ○ もうすこし △

よむめあて	金	土	日	月	火	水	木
① しせい正しく							
② 大きな声ではっきりと							
③ 句読点で区切ってゆっくりと							
④ 正しくまちがえないで							
⑤ 内容がわかる							
お家の人のサイン							



漢字書きテスト練習

②

梓組

① **り**ょうやくは口に苦し。

② 山の上から**うん**かいを見る。

③ 部屋の**し**ょうめいを消す。

④ **あ**ついお茶を注ぐ。

⑤ 電車で**つ**うがくする。

⑥ **ふ**りつ体育館へ行く。

⑦ **こ**うだいなけしきを楽しむ。

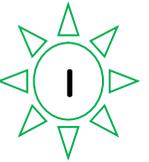
⑧ 建物の**ず**めんをしめす。

⑨ **え**んじの歌が聞こえる。

⑩ 昔の**せ**きしよのあと。

関所	園児	凶面	広大	府立	通学	熱い	照明	雲海	良薬

漢字読みテスト練習



梓組

* 漢字の読みの練習をしましょう。正しく読めたかどうかたしかめながら、何度も読んでみましょう。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
鳥が飛ぶ。	信号が赤になる。	し料を集める。	例をあげて話す。	野菜を食べる。	建せつ会社。	車の運転席。	飛行場へ行く。	手紙を配達する。	自信がつく。
⑳	⑑	⑒	⑓	⑔	⑕	⑖	⑗	⑘	⑙
音声がみだれる。	緑の葉と黄色い花。	ほりばたで乗せたお客。	友達と話す。	料理を食べる。	自分の席に着く。	速達で送る。	例えばの話。	菜の花がさく。	建物の中に入る。

宿題 たしかめプリント

梓組

1 □に当てはまる漢字を書きましょう。

(1) 目にきく りょうやく。
 (2) ひでりがつづく。

(3) あついふろに入る。
 (4) ふりつ中学に通う。

(5) えんじの世話。
 (6) せきしよのあと。

2 次の説明に当てはまる部首名をア〜カからえらんで、記号で答えましょう。

- (1) 植物に関するがある ()
 - (2) 病気に関係がある ()
 - (3) 心に関するがある ()
 - (4) 火に関するがある ()
 - (5) 天気に関するがある ()
- ア やまいだれ イ あめかんむり ウ こころ
 エ くさかんむり オ れんが(れっか)

3 次の漢字に、ある共通した部分をつけてちがう漢字にするとき、どれがつかますか。ア〜コからえらんで、記号で答えましょう。

- (1) 古楽何 ()
 - (2) 由相寺 ()
 - (3) 自音相 ()
 - (4) 反交黄 ()
 - (5) 主本言 ()
 - (6) 夕貝門 ()
- ア 糸 イ イ ウ 木 エ 廿 オ 口
 カ 心 キ シ ク 之 ケ 竹 コ 日

宿題予習プリント

梓組

1

の漢字の読みがなを書きましょう。

- (1) 小さな島。
- (2) 病院に行く。
- (3) お宮にまいる。
- (4) 行列ができる。
- (5) 町の図書館。
- (6) 川ぞいの地区。
- (7) 役所に行く。
- (8) 早く申しこむ。
- (9) かどを曲がる。
- (10) 羊をかう。
- (11) なえを植える。
- (12) 温室で育てる。
- (13) 商店がならぶ。
- (14) 村の農家。
- (15) 薬局に入る。
- (16) 港をながめる。
- (17) 坂道を上る。
- (18) 宿にとまる。
- (19) 町の中央。
- (20) 地方の放送局。
- (21) 駅まで歩く。

2

の漢字の、二通りの読みがなを書きましょう。

- (1) ① 歩道橋をわたる。
② 橋をかける。
- (2) ① 物語の作者。
② 人気者になる。

漢字の組み立て

(1) 部首とつくりのカードを組み合わせて漢字を五つ作りましょう。

走	心	門	部首
々	广	艹	
車	周	昭	つくり
寺	日	樂	
		間	れい

(2) ①～④の□には、それぞれ同じ部首がつく漢字が入ります。文の意味に合う漢字を□の中に入れ、()に部首名を書きましょう。

① 宀

雪がふって □ い。

交通 □ 全 ()

□ をていねいに書く。

部首名 ()

② 口

□ 公 □ て遊ぶ。

書室で本をかりる。 ()

③ 心

読書 □ 言葉の □ 味を調べる。

□ 想文を書く。 ()

④ 辶

□ 学路を歩く。

□ 動会で一等になる。 ()



名前

(3) 次の漢字の部首名を□から選んで、□に記号を書きましょう。

① 熱	③ 病
□	□
② 箱	④ 階
□	□
⑤ 神	⑥ 電
□	□

- ㊦ あめかんむり
- ㊧ やまいだれ
- ㊨ しめすへん
- ㊩ れっか
- ㊪ たけかんむり
- ㊫ こぎとへん

(4) ①～⑧の漢字を組み合わせて、□に書きましよう。

⑧ □	⑦ 々	⑥ 心	⑤ 广	④ 艹	③ 雨	② 心	① 宀
+	+	+	+	+	+	+	+
玉	聿	占	厶	化	云	亜	各
□	□	□	□	□	□	□	□



漢字辞典の使い方

(1) 漢字辞典の説明として、正しいものには○、まちがっているものには×をつけましょう。

- () 漢字を、同じ部分をもつかどうかで分類してある。
- () 画数の少ないものから順にならべてある。
- () ひらがなやカタカナの言葉の意味を調べることができる。
- () 漢字の意味や成り立ち、使い方がわかる。

(2) 漢字辞典で「根」をさがします。次の①～③は、どのさくいんを使ったものですか。□から選んで、()に記号を書きましょう。

① 音読み「コン」か、訓読み「ね」で調べる。

② 「木」の画数を調べてから、「木」のページを見つける。

③ 「根」の総画数を数えて、その画数のところから調べる。

- ア 総画さくいん ① 音訓さくいん
ウ 部首さくいん

(3) 「部首さくいん」で調べるために、次の漢字の部首を□に、その画数を()に漢数字で書きましょう。

④ 階	③ 園	② 橋	① 辺
□	□	□	□
()	()	()	()
画	画	画	画



(4) 「総画さくいん」で調べるために、次の漢字の正しい総画数を○でかこみましょう。

- ① 社 () 八画・七画・六画
- ② 起 () 九画・十画・十一画
- ③ 建 () 八画・九画・十画
- ④ 弟 () 七画・八画・九画



(5) 「音訓さくいん」で調べるために、次の漢字の読みがなを()に書きましょう。また、先に出てくる方の漢字に○をしましょう。

① 訓読みで読みましょう。

湖	店
()	()

② 音読みで読みましょう。

速	想
()	()

③ 音読みで読みましょう。

動	読
()	()



名前

梓組 新出漢字 三

部首
順

画

読み方

訓 音

部首
類

画

読み方

訓 音

部首
訓

画

読み方

訓 音

部首
成

画

読み方

訓 音

部首
典

画

読み方

訓 音

部首
辞

画

読み方

訓 音

Blank box for writing notes or examples for the character 順.

Blank box for writing notes or examples for the character 類.

Blank box for writing notes or examples for the character 訓.

Blank box for writing notes or examples for the character 成.

Blank box for writing notes or examples for the character 典.

Blank box for writing notes or examples for the character 辞.

名前

梓組 新出漢字 三

部首

画

読み方

訓 音

部首

画

読み方

訓 音

部首

画

読み方

訓 音

部首

城

画

読み方

訓 音

部首

昨

画

読み方

訓 音

部首

愛

画

読み方

訓 音

Blank box for writing

名前

03

水のことわざ・慣用句

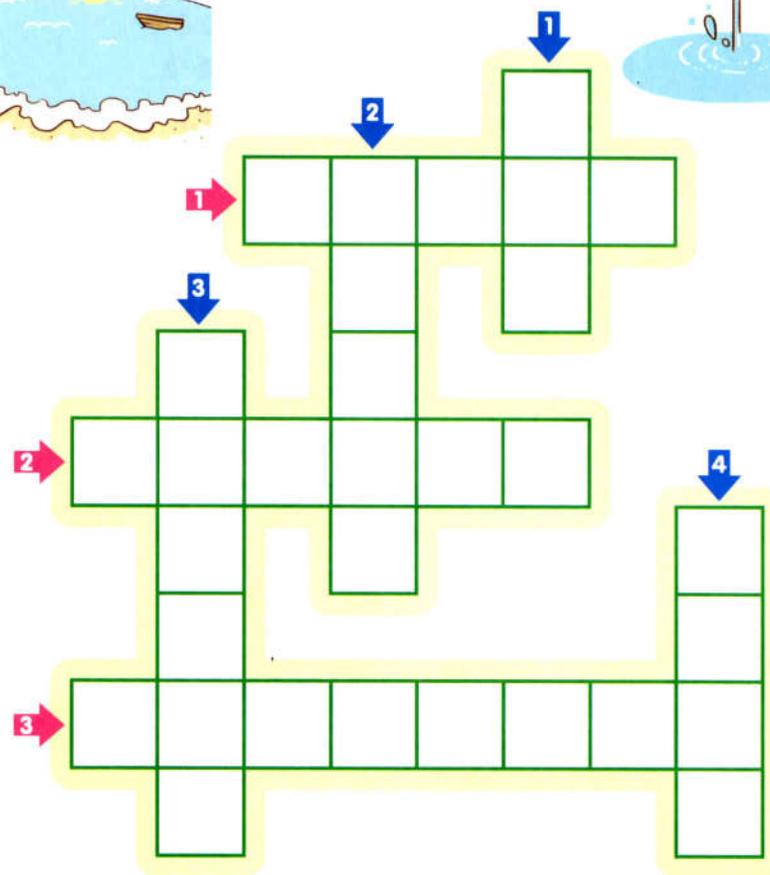
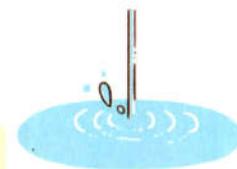
問題の答えを□に書こう。水にかん係ある言葉だよ。

たてのカギ

- 1 学者の言葉が、世界に「○○○を投げる」ことになった。○○○は、水面に立つ丸い波のわのこと。
- 2 今までの苦ろうが「○○○○○」になる。
- 3 うらみをすてて、こだわらないようにすることを「○○○○○」という。漢字で「水に流す」と書くよ。
- 4 ○○○○話すことを「立て板に水」という。「すらすら」と「こそそ」のどちら？

よこのカギ

- 1 この先どうなるか、わからないじょうたいのことを「○○○○○」とも山の物ともつかない」という。「かわのもの」と「うみのもの」のどちら？
- 2 姉と母は「○○○○○○○」で、いつもけんかしている。漢字で「水と油」と書くよ。
- 3 チャンスをつかんで、いきおいに乗ることを「○○○○○○○○○」という。川が流れているところに、さおをさして、船が上手に川をわたる様子にたとえているよ。



今週の慣用句 四月二十二日

梓組 名前

今回は「耳」かんけいに関する慣用句かんようくです。
意味を知って使えるようにしましょう。

寝耳ねに水

意味ー思いがけないできごとがとつぜん起きてびっくりするようす。

耳がいたい

意味ー自分のあやまちや弱みについていて、聞くことがつらい。

耳が早い

意味ーうわさなど早く聞きつけて知っている。

耳に入れる

意味ーべうぜん聞いてしまう。聞く。つげ知らせたりする。

耳にさわる

意味ー聞いていやな感じになったり、いやな思いになったりする。

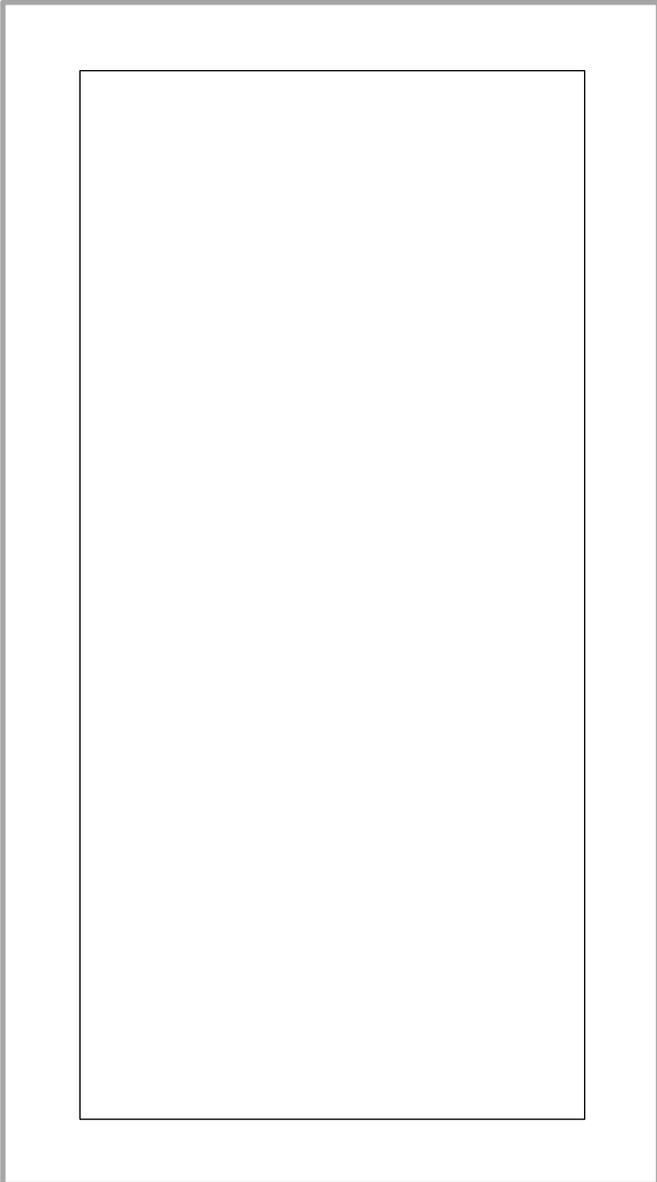
最近の出来事

上の慣用句を一つ以上使って、最近の出来事を短い作文にしてみましょう。(主語・述語を明確に)
自分の経験でも聞いた話でもいいですよ。
使い方がよく分からない時は、国語辞典で調べ、例文を参考に考えてみましょう。



題

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



5月

日	月	火	水	木	金	土